

「いしかわ百万石文化祭2023」
応援事業

町田市立博物館所蔵

ガラス名品展

Exhibition of
Glass
Masterpiece
from
Machida
City Museum



2023.6.24^{sat.}-9.24^{sun.}

◎休館日：毎月第3火曜日

会場：石川県能登島ガラス美術館 展示室1・2

観覧料：一般800(700)円、大学生350(300)円、高校生以下無料
※()内は20名以上の団体料金 ※コレクション展も観覧可

開館時間：午前9時～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで

主催：石川県能登島ガラス美術館
(公益財団法人七尾美術財団)

特別協力：町田市立博物館

後援：七尾市教育委員会、NHK金沢放送局
MRO北陸放送、石川テレビ放送
テレビ金沢、HAB北陸朝日放送
エフエム石川、ラジオななお

いしかわ
百万石
文化祭
2023



石川県能登島ガラス美術館
NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM

「いしかわ百万石文化祭2023」
応援事業

町田市立博物館所蔵

2023.6.24 sat. - 9.24 sun. ◎休館日：毎月第3火曜日

ガラス名品展

町田市立博物館は1973年に町田市郷土資料館として開館し、現在は同館での展示活動を終了、2026年春に町田市立国際工芸美術館(仮称)としての開館を予定しています。本展は町田市立博物館のご協力により、国内有数のガラス工芸と東洋陶磁のコレクションを誇る同館所蔵品から3つのジャンルで60余点をご覧ください。国内最大級の規模と質を誇るボヘミアン・ガラスでは16世紀から20世紀に製作された繊細なエナメル彩やグラヴィール、カットを施した作品を、中国清朝ガラスでは複数層のガラスを重ねた色被せガラスにみる華やかな浮彫り(彫琢)や玉を模した作品などを、そして近現代の日本ガラス工芸を代表する岩田藤七や青野武市などの作品を展示します。西洋と東洋の美意識が反映されたガラス工芸をお楽しみください。



左上から
江戸切子筋子紺被花線菊菊目文大皿(部分)/須田富雄/2004年
貝「波の響」/岩田藤七/1976年
ラスター彩花器「ブルーの現象」/ボヘミア/レッツ工房/1900年頃
紫地三彩編織文壺/中国/清時代・18-20世紀
双頭の鱗文フアンペン/ボヘミア/1599年
金赤被カンナ文花器/青野武市/1990年
※掲載作品は全て町田市立博物館蔵



関連

プログラム

ギャラリートーク

町田市立博物館学芸員による展示作品の見どころ解説

日時：8月6日(日) 10:30- (所要時間 約1時間)

講師：齊藤晴子氏 (町田市立博物館学芸員)

会場：展示室内

参加費：無料 (大学生以上は要当日観覧券)

会期中のイベント

きチャイナ!!

中国清朝ガラス「朝珠」の複製や官服の試着体験

日時：7月29日(土)
9:30-12:00
13:00-16:00

会場：当館別棟

参加費：無料

ガラ美の夏祭り

美術館スタッフが教えるガラス工芸体験など

日時：8月12日(土)、13日(日)
10:00-12:00
13:00-15:00

会場：当館別棟

参加費：未定

詳細は
当館HPにて
お知らせします



交通案内

- 電車・バス/JR金沢駅から和倉温泉駅まで特急列車で約1時間、駅前から能登島交通「のとじま臨海公園ゆき」バスで約30分、「美術館前」下車すぐ
- 車/金沢方面から…のと里山海道・徳田大津JCTを經由、能越自動車道・和倉ICから約20分
富山方面から…能越自動車道・氷見ICを經由、七尾ICから約35分
- 飛行機/のと里山空港から車で約1時間

お問合せ：石川県能登島ガラス美術館

〒926-0211 石川県七尾市能登島向田町125部10番地 Tel 0767-84-1175

石川県能登島ガラス美術館
NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM